

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に 要する期間
1	3	GHの地域展開として、8年前から認知症カフェ、4年前から共用デイに取り組んでいるが、カフェは参加者が先細りし、共用デイは利用者が延び悩んで、現在は1人となっている。	認知症カフェは、法人理事会、運営委員会、地域包括支援センターで見直しの研修を行った。(11/25) 認知症基本法の精神に立って、認知症本人と家族の参加を増やす。運営委員の補充をすることとなった。	認知症カフェは、「新しい認知症観」に立って、人材を尊重し、家族の相談にあたる。共用デイは、利用のメリットと認知症デイの事業所をもっとアピールする。	12ヶ月
2	13	現在、事業所職員の資格取得状況は9人中、介護福祉士2人、ケアマネージャー1人で、法人に資格取得の認識と取り組みが弱かった。	事業所内研修だけでなく、資格取得をすすめる。介護福祉士3人、ケアマネージャー1人を目標にしている。	介護福祉士は実務者研修に3人を予定し、通信制で受講する場合、法人から資金援助する。又、町の助成金や借入等も紹介している。	12ヶ月
3	49	コロナ禍後、外出する機会を増やしてきたが、まだまだ少ない。季節に合わせて計画を企ててみたい。	今期は2ヶ月に1回程度のドライブ、6月にバラ公園、8月の秋まつり、10月の鳴子挾への紅葉狩りを楽しみたい。	具体的には運転ボランティアを確保する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。